

授業科目名 <英訳>		医学基礎 I Basic Medicine I		担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 教授 川上 浩司					
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 前期	曜時限	月3	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語

[授業の概要・目的]

担当教員

萩原 暢子 (京都ノートルダム女子大学生活福祉文化学部教授)

コースの概要

生活習慣病などの疾病を学ぶために必要な医学的基礎知識として、人体の構造や内分泌系などの器官・器官系の生理機能と調節機構、および生体の恒常性や生態リズム、体温調節、生体防御機構などについて講義を行う。

教育・学習方法

・講義形式

[到達目標]

生命現象と人体のつくり(細胞、組織、器官、器官系)、体液の意義を理解する

- ・ホメオスタシスと生態リズムについて理解する
- ・内分泌系について理解する
- ・生殖器系について理解する
- ・血液の成分と機能および、血液凝固系について理解する
- ・呼吸器系について理解する
- ・消化器系について理解する
- ・尿の生成と排尿について理解する
- ・代謝および体温の調節について理解する
- ・生体の防御機構と免疫について理解する。

[授業計画と内容]

- 第1回 4月20日 1章 生命と恒常性 (ホメオスタシス)
 第2回 4月27日 1章 内部環境の恒常性、9章 内分泌 総論
 第3回 5月11日 9章 内分泌系 各論 (1)
 第4回 5月18日 9章 内分泌系 各論 (2)
 第5回 5月25日 13章 生殖と老化第6回 6月2日 2章 血液
 第6回 6月1日 2章 血液
 第7回 6月 8日 5章 呼吸器系 総論、各論 (1)
 第8回 6月15日 5章 呼吸器系 各論 (2)
 第9回 6月22日 12章 泌尿器系 総論、各論 (1)
 第10回 6月29日 12章 泌尿器系 各論 (2)
 第11回 7月6日 11章 代謝 (体温の産生と放散)
 第12回 7月13日 3章 生体の防御機構
 第13回 7月27日 10章 消化器系 (1)
 第14回 8月3日 10章 消化器系 (2) (演習室を予定)
 第15回 8月4日 総括 (火曜日1限目、テスト、演習室を予定)

医学基礎 I(2)へ続く↓↓↓

医学基礎 I(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点及び達成度]

平常点30%、テスト70%

[教科書]

必須テキスト（各自購入のこと）

- ・佐藤昭夫、佐伯由香編. 人体の構造と機能. 医歯薬出版, 2012.

[参考書等]

(参考書)

参考テキスト

- ・A.シェフラー、S.シュミット（三木明德、井上貴央訳）.からだの構造と機能. 西村書店, 2002.
- ・浦野哲盟、窪田隆裕、丸中良典他6名.人体生理学. 朝倉書店, 2006.
- ・小澤澁司、福田康一郎総編集、標準生理学. 医学書院, 2009.

[授業外学習（予習・復習）等]

適宜予習復習を求める。

(その他（オフィスアワー等）)

人間健康科学系専攻学生の受講可否：可

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。